



平成29年9月15日
海上保安庁

明神礁の火山活動状況について(9月13日観測)

9月13日、当庁羽田航空基地所属航空機(MA722)により、明神礁の火山活動の観測を行いました。

午後4時6分から約10分間観測を行いましたが、火山活動に起因する変色水、気泡、低温部は確認できませんでした。

明神礁においては、3月24日の変色水確認以降、変色水、気泡、低温部の出現・消滅を繰り返しており、8月11日の観測では、海水面に気泡の発生を確認しています。

海上保安庁では今後も注意深く監視を継続するとともに、引き続き航行警報により付近航行船舶に注意を呼びかけています。

【参考】明神礁について

- ・東京の南方約400km、ベヨネース列岩の東北東約10kmにある海底活火山。頂部の水深は約50m。
- ・度々噴火を繰り返しており、昭和27～28年には大噴火した。

